



母と子のサロン



8月の母と子のサロンでは、おしゃべり会を開催しました。夏休みということもあり、小学生の子どもボランティアのお手伝いのもと、絵本の読み聞かせや、手作りのおもちやで遊んだり、体操をしたりと毎週いろいろな遊びを行いました。子どもたちの楽しそうな声がたくさん聞けました。

次回は10月11日(水)に赤ちゃんを抱いて、一緒にヨガをするドレナージュヨガを開催します。リラックスできるイベントです。ぜひ参加ください。

【講師】岸川千代子さん
【時間】10時～12時
【参加費】無料
【持ち物】タオル、飲み物
動きやすい格好で参加ください。

10月		
3日(火)	母と子のサロン・読み聞かせ	児童館
5日(木)	ママカフェ	子育て支援センター
7日(土)	すこやかタイム・カラーキャンドル作り	児童館
11日(水)	母と子のサロン・ドレナージュヨガ	児童館
12日(木)	子育て講演	子育て支援センター
14日(土)	すこやかタイム・ハロウィーン人形作り	児童館
17日(火)	母と子のサロン・七五三着付け教室	児童館
21日(土)	すこやかタイム・メルヘンタイム	児童館
24日(火)	母と子のサロン・お誕生会	児童館・子育て支援センター
28日(土)	多久まつり	児童館・子育て支援センター
29日(日)	スライム作り・子育て相談	児童館
31日(火)	母と子のサロン・スライム作り	児童館

《母と子のサロン》

【日時】毎週火曜日 10時～12時

【対象】0歳～就学前まで

【参加費】無料

第3火曜日は保健師による身体測定(10時30分～11時30分) ※母子手帳持参

《すこやかタイム》

【日時】毎週土曜日 14時～

【対象】小学生、幼児

(幼児は保護者同伴)

【参加費】無料

第1、2、4土曜日は要予約

定員10人

児童館または電話で受付

『児童センター催しのご案内』… 8月中に、早くも年間目標来場者数、2万人を達成しました！今後も多くの人に、来館いただけるよう、イベントも充実させていきますのでお楽しみに！また、10月28日・29日開催の多久まつりには、児童センターも参加します！スライム作り・子育て相談を行いますので、みなさんの参加をお待ちしています♪

問い合わせ 児童館 ☎75-6621 / 子育て支援センター「でんでんむし」 ☎37-1117

市交際費の支出状況

平成29年8月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔 慰	今月分	36	77,200
	累計	43	126,400
見 舞 い	今月分	0	0
	累計	2	20,000
御 祝	今月分	10	25,800
	累計	30	120,200
賛 助	今月分	0	0
	累計	2	9,000
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接 遇	今月分	1	1,120
	累計	8	81,800
会 費	今月分	5	36,000
	累計	26	120,000
そ の 他	今月分	0	0
	累計	2	6,800
合 計	今月分	52	140,120
	累計	113	484,200

◎かわくは市のホームページに掲載しています。

問い合わせ 総務課 秘書係
☎75-2115

人権教育 No.245

ともに生きる

「子どもの瞳に映るもの」

先日、児童センターに孫を連れていきました。お昼近くになって、食事ができる場所で休憩をしていると、まだ小さい赤ちゃんと、五歳位の男の子を連れてお母さんがお弁当を持参して隣のテーブルに座られました。様子をみると、まだ小さい赤ちゃんに手がかるお母さんは、男の子に「先にお弁当を食べなさい」と言いました。

すると、男の子は、手を合わせて「じゃあ、お母さん、お先にいただきます」と、「いただきます」の前に、「お先に」という言葉を添えたのです。言うまでもなく、男の子は、きちんと正座をして、お弁当を食べ始めました。私は、感謝の気持ちで、これほど素直に言うことができるそ

の男の子に感心するばかりでした。と同時に、その子の周りの大人は、人として大切なことをしっかりと子どもに伝えておられると感じました。

人を思いやる心や、ありがたいと思う心は、幼いうちからの体験によつて身につけていきます。そのお手本となるのが、親や周囲の姿なのです。毎日の生活の中にある基本的なことを、大人はどれくらいできているのでしょうか。

ポイ捨てされたゴミ、飲食店で食べ散らかされたテーブル、他人の噂話、思い込みからくる偏見…。大人の背中を手本にする子どもたちです。「子は親の鏡」であり、「社会の鏡」でもあります。大人の行動が子どもの瞳にどう映っているかを考えてみることも大事なことだと思います。

社会教育指導員 野中久美子